

報道関係者各位

2013年11月25日

アットホーム株式会社

トレンド調査

— 30~40代の長男・長女(第一子)と60~70代の父親・母親に聞く『親子の同居に対する本音』調査—

親子で同居したい 子21.7%、親23.7%

同居を真剣に考える長男(第一子)と、同居か近居したい父親 同居には消極的だけど仲の良い長女(第一子)と母親

不動産情報サービスのアットホーム株式会社(本社:東京都大田区、代表取締役:松村 文衛)は、1都3県に在住する、30~40代の長男・長女(第一子)300名と、60~70代の父親・母親300名を対象に、『親子の同居に対する本音』調査を実施いたしました。主な結果は以下の通りです。

＜主な調査結果＞

◆親子での同居について考えたことがある 子37.3%、親33.7%、長男(第一子)が最多

いつかは同居したい 子21.7%、親23.7%、父親が最多

親子での同居について「考えたことがある」人は、子が37.3%、親は33.7%でした。最も割合が多かったのは長男(第一子)の45.3%、最も少なかったのは長女(第一子)の29.3%となっていることから、男の方が親の老後について責任感を抱いている人が多いのかもしれません。「同居したいか」については子が21.7%、親が23.7%で、最多は父親の28.0%、最少は母親の19.3%と、こちらも男女で違いが見られました。

◆同居は嫌だけど「近居」ならOK 子44.0%、親62.1%、父親は7割以上が「近居したい」

親子で同居したくないという人に、「近居(近くに住む)」について聞いたところ、子は44.0%、親は62.1%が「近居ならしたい」と答えました。特に父親では7割以上にのぼり、子どもと離れたくない、寂しがり屋なお父さん像がうかがえます。

◆「親子は同居しない方が仲良くいられると思う」 子49.0%、親53.3%、女性は同居に消極的？

親子ともに約半数の人が「親子は同居しない方が仲良くいられる」と考えていることが分かりました。最も多いのは母親で61.3%、次いで長女(第一子)が54.7%と、男性に比べ10ポイント以上高く、同居に消極的な女性像がうかがえました。

◆親子の仲良し度は女性の方が高い

実際に親子の仲の良さを点数にしてもらったところ、子の平均は75.65点、親の平均は80.79点で、どちらも女性の方が高い結果となりました。同居に対して消極的なのは、ある程度距離を置いていた方がケンカをしなかったり相手を気遣ったりして、今の仲の良さを保てると冷静に考えているからでしょうか。

＜調査概要＞

◆対象／首都圏(1都3県)在住、結婚して親と別居している30~40代の長男・長女(第一子)と、
子どもと別居している60~70代の父親・母親、各150名、計300名。

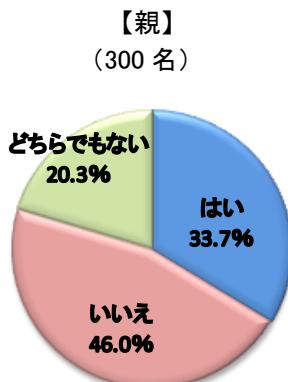
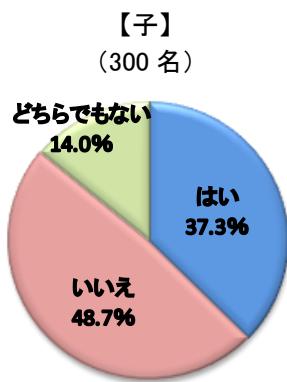
◆調査方法／インターネットリサーチ

◆調査期間／2013年11月1日(金)~11月4日(月・祝)

＜調査結果＞

■親子での同居について考えたことがある 子 37.3%、親 33.7%、長男(第一子)が最多
いつかは同居したい 子 21.7%、親 23.7%、父親が最多

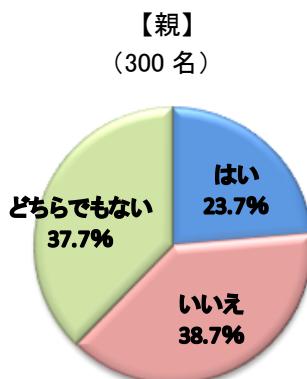
Q.実の親/実の子との同居について考えたことがありますか？ (対象:300名、有効回答:300名)



◇男女別

	はい	いいえ	どちらでもない
長男(第一子)	45.3%	40.0%	14.7%
長女(第一子)	29.3%	57.3%	13.3%
父親	36.7%	42.7%	20.7%
母親	30.7%	49.3%	20.0%

Q.いつかは、実の親/実の子と同居したいですか？ (対象:300名、有効回答:300名)



◇男女別

	はい	いいえ	どちらでもない
長男(第一子)	21.3%	37.3%	41.3%
長女(第一子)	22.0%	40.0%	38.0%
父親	28.0%	34.7%	37.3%
母親	19.3%	42.7%	38.0%

親子での同居について考えたことが「ある」と回答した人は、子が 37.3%、親は 33.7% でした。最も割合が多かったのは長男(第一子)の 45.3% で、最も少なかったのは長女(第一子)が 29.3% と、16 ポイントも差がありました。男性の方が親の老後について責任感を抱いている人が多いのかもしれません。

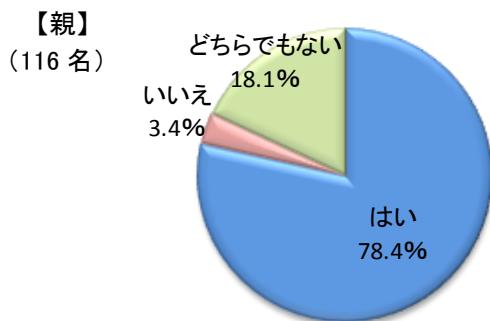
また、親子で同居をしたいかどうかについて聞いたところ、「同居したい」という人は子が 21.7%、親が 23.7% と、親子ではほぼ変わらない結果となりました。ただし男女別で見ると、最も割合が多いのは父親で 28.0%、最も少ないのは母親で 19.3% と、こちらも男女で違いが見られました。

ちなみに、同居について「実際に話し合ったことがある」人は親子ともに 22.2%、「実際に同居する予定がある」人は親子ともに 9.7% という結果も出ています。

■子と同居したくない親、自分に介護が必要になっても同居は「嫌」 78.4%

Q.あなたに介護が必要になっても、子と同居は嫌ですか？

(対象: 実の子と同居「したくない」と回答した親 116 名、有効回答: 116 名)



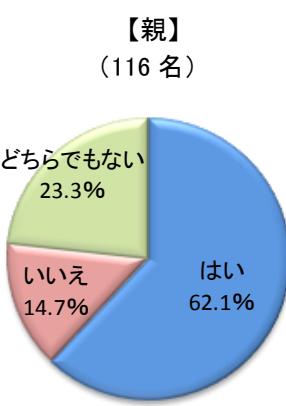
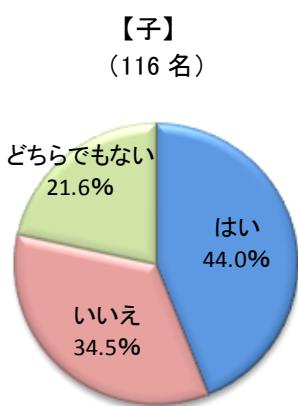
実の子と同居を「したくない」と回答した親を対象に、自分に介護が必要になっても子との同居は嫌かどうかを聞いたところ、「嫌だ」という人は 78.4%でした。

■同居は嫌だけど「近居」ならOK 子 44.0%、親 62.1%、父親は 7 割以上が「近居したい」

近居したい人の理想の距離 子平均 11.1 km、親平均 5.5 km

Q.実の親/実の子と、「近居」ならしたいと思いますか？

(対象: 同居「したくない」と回答した子 116 名・有効回答: 116 名、親 116 名・有効回答: 116 名)



◇男女別

	はい	いいえ	どちらでもない
長男(第一子)	35.7%	37.5%	26.8%
長女(第一子)	51.7%	31.7%	16.7%
父親	71.2%	13.5%	15.4%
母親	54.7%	15.6%	29.7%

親子で同居を「したくない」という人に、「近居(近くに住む)」について聞いてみたところ、子は 44.0%、親は 62.1%が「近居したい」と答えました。子よりも親の方が割合が多く、特に父親は 71.2%と 7 割以上にのぼっています。父親は「同居したい人」も最も多いことから、子どもと離れたくない、寂しがり屋なお父さん像がうかがえます。

Q. 自宅⇒実の親/実の子の家の理想の距離を教えてください。

(対象: 近居なら「したい」と回答した子 51 名・有効回答: 49 名、親 72 名・有効回答: 68 名)

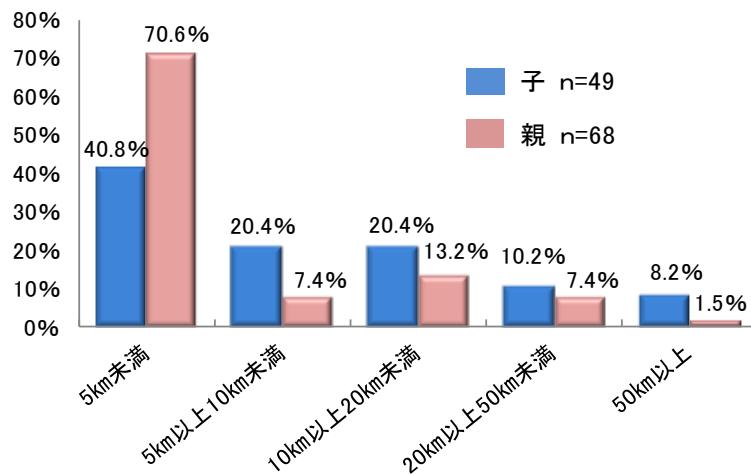
【子】(49名)

“自宅”と“実の親の家”的 想の距離 平均	11.1km
--------------------------	--------

【親】(68名)

“自宅”と“実の子の家”的 想の距離 平均	5.5km
--------------------------	-------

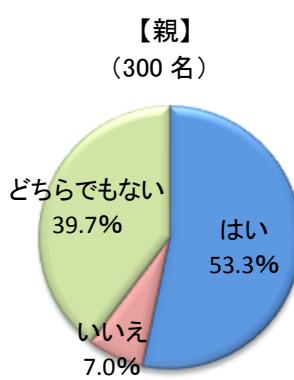
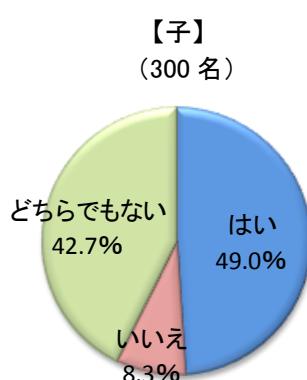
«“自宅”と“実の親/子の家”的理想の距離の分布»



「近居」ならしたいと思う人が、実際に理想としている距離はどれくらいなのかを調べたところ、子は平均 11.1 km、親は平均 5.5 kmという結果でした。子の 4 割と親の 7 割は 5km 未満が理想だと考えています。

■親子は同居しない方が仲良くいられる 子 49.0%、親 53.3%、女性は同居に消極的？

Q.親子は、同居しない方が仲良くいられると思いますか？(対象:600名、有効回答:600名)



◇男女別

	はい	いいえ	どちらでもない
長男(第一子)	43.3%	11.3%	45.3%
長女(第一子)	54.7%	5.3%	40.0%
父親	45.3%	10.0%	44.7%
母親	61.3%	4.0%	34.7%

子は 49.0%、親は 53.3% とどちらも約半数の人が、「同居しない方が仲良くいられる」と考えていることが分かりました。男女別で見ると、最も多いのは母親で 61.3%、次いで長女(第一子)が 54.7% と、男性に比べ 10 ポイント以上高く、親子の同居に消極的な女性像がうかがえました。

■親子の仲良し度は女性の方が高い

Q. あなたと実の親/実の子との仲の良さは何点ですか？100 点満点でお答えください。(対象:600名、有効回答:600名)

【親子別・男女別平均点】

	全体	男性	女性
子	75.65点	75.05点	77.26点
親	80.79点	79.09点	82.49点

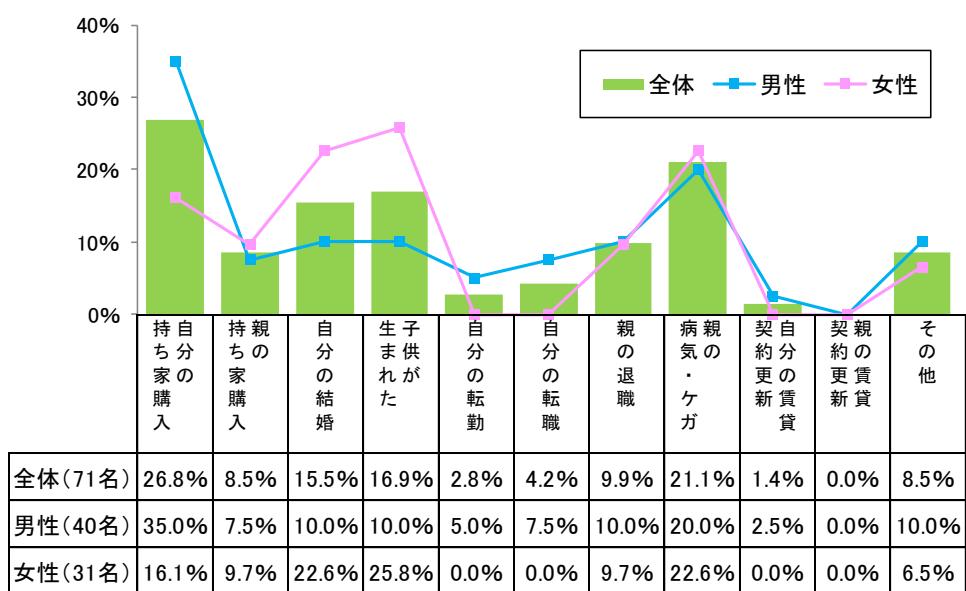
実際に親子の仲の良さを点数にしてもらったところ、子の平均は 75.65 点、親の平均は 80.79 点で、男女別に見るとどちらも女性の方が高い結果となりました。女性が同居に対して消極的なのは、ある程度距離を置いていた方がケンカをしなかったり相手を気遣ったりして、今の仲の良さを保てると冷静に考えているからでしょうか。

■親子で「同居」について話し合ったきっかけ 1位「子どもの持ち家購入」

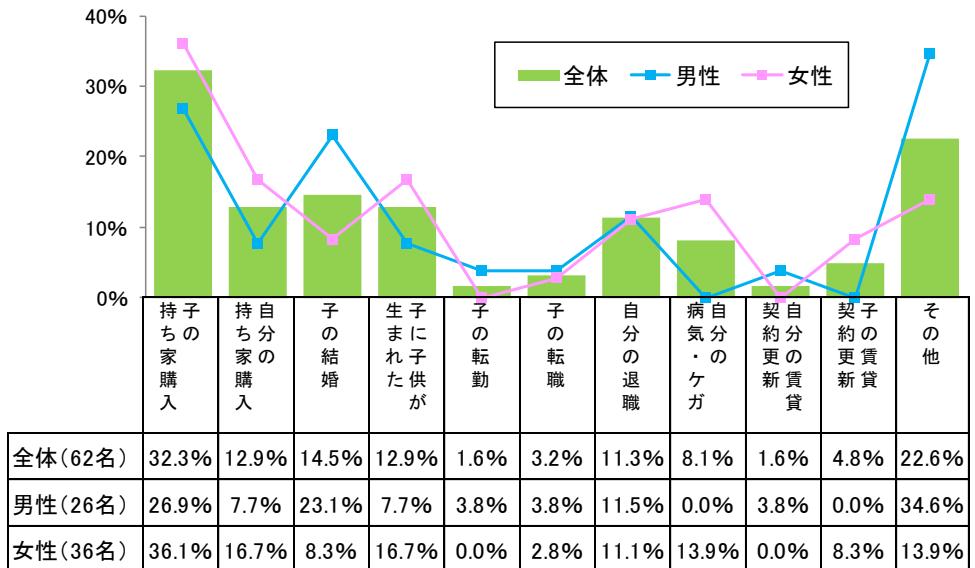
Q.実の親/実の子と「将来、親子で同居するかどうか」について話し合ったきっかけは何ですか？

(対象: 同居について話し合ったことが「ある」子 71 名・有効回答: 71 名、親 62 名・有効回答: 62 名、複数回答可)

【子】
(71 名)



【親】
(62 名)



実の親もしくは実の子と、「将来同居するかどうか」を話し合ったことが「ある」人を対象に、話し合ったきっかけについて聞いてみました。子の1位は「自分の持ち家購入」(26.8%)で、2位は「親の病気・ケガ」(21.1%)、一方、親は「子の持ち家購入」(32.3%)がダントツとなっており、どちらも持ち家購入は大きな要因になっていることが分かります。

＜調査対象者情報＞

◇性別・年代

男性	子	30代	12.5%	女性	子	30代	12.5%
		40代	12.5%			40代	12.5%
親	60代	12.5%	親	60代	12.5%		
	70代	12.5%		70代	12.5%		

◇居住地

	子	親
東京都	39.7%	32.0%
神奈川県	26.7%	32.7%
埼玉県	19.0%	18.0%
千葉県	14.7%	17.3%